

2026年度(4月入学)
小樽商科大学大学院商学研究科
現代商学専攻(博士前期課程)学生募集要項
社会人特別入試

目 次

1 専攻等及び入学定員(募集人員)	1
2 出願資格	2
3 出願手続	3
4 選抜方法	5
5 入試日程等	6
6 入学手続	6
7 その他	7
研究指導教員及び授業科目	8

出願書類様式(小樽商科大学受験生サイトにてファイルをダウンロードして使用すること。)
小樽商科大学受験生サイト:<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/graduate/gguide/>

(様式1)履歴書
(様式2)志望理由及び研究計画書
(様式3)就業証明書
(様式4)申立書 ※該当者のみ

アドミッション・ポリシー(抜粋)

小樽商科大学大学院商学研究科現代商学専攻は、「学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥を極め、又は高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培い、文化の進展に寄与する人材の育成を目的とする。」(小樽商科大学大学院学則第1条)という理念に基づき次のような人を求めています。

求める学生像

- (1) 社会科学諸分野の研究を深く追求し、研究者を目指す人
- (2) 生涯教育の一環としてテーマ研究を行おうとする人
- (3) 高度な英語コミュニケーション能力を身につけ、社会科学の専門知識を国際的に活かそうとする人
- (4) 高等学校教諭等の専修免許状(英語・商業)を取得することで、専門分野における深い学識と高度な技能を教育現場で活かそうとする人

【社会人特別入試への出願に際しての注意事項】

小樽商科大学大学院商学研究科現代商学専攻博士前期課程において教育職員免許法及び同施行規則に定める所定の単位を修得した場合は、高等学校教諭専修免許状(英語)又は中学校教諭専修免許状(英語)(以下「専修免許」という。)の資格を得ることができる。

この学生募集要項による社会人特別入試は、**英語専修免許を取得しようとする社会人(現職の教員等)を対象とし、国際商学コースにおいてのみ実施する。**

また、学歴資格等のほか、「高等学校教諭1種免許状(英語)又は中学校教諭1種免許状(英語)」を取得している(2026年3月までに取得見込みを含む)ことを条件としているため、注意すること。

1 専攻等及び入学定員(募集人員)

(1) 専攻等 現代商学専攻博士前期課程・国際商学コース

(2) 入学定員(募集人員)

一般入試、特別入試、社会人特別入試及び外国人留学生特別入試を合わせて前期・後期 合計10名
(なお、本学の「5年一貫教育プログラム」による入学者がいる場合は、募集人員の10名に含めるものとする。)

2 出願資格

次の①から③のいずれかに該当し、かつ、「高等学校教諭1種免許状(英語)又は中学校教諭1種免許状(英語)」を取得している者又は2026年3月までに取得見込みである者

- ① 次のいずれかの資格を満たした後、2026年3月31日までに、2年以上の職業経験を有する者
- (1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者
 - (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者
 - (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
 - (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
 - (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
 - (6) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者
 - (7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - (8) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号)
- ② 次のいずれかの資格を満たし、高等学校卒業後又は大学入学資格検定合格後、2026年3月31日までに、9年以上の職業経験を有する者
- (1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者及び2026年3月までに卒業見込みの者
 - (2) 学校教育法の第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び2026年3月までに授与される見込みの者
 - (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び2026年3月までに修了見込みの者
 - (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2026年3月までに修了見込みの者
 - (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2026年3月までに修了見込みの者
 - (6) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者
 - (7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - (8) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号)

- ③ 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年3月31日において24歳以上であり、かつ、2年以上の職業経験を有するもの〔注〕

〔注〕 この出願資格において、個別の入学資格審査の対象となる者は、「短期大学の卒業者など大学卒業資格を有していない者」である。この出願資格により出願しようとする者は、事前に入学資格審査を行うので、**下記期限までに**本学教務課入試室入学試験係へ問い合わせること。

【前期】2025年6月20日（金） 【後期】2025年11月4日（火）

3 出願手続

出願は、「インターネット出願システム」による出願登録、検定料の支払い及び出願書類の提出を以て完了とする。手続の詳細については、以下の(1)～(5)及び「インターネット出願手続の流れ」(9頁～11頁)を確認すること。

(1) 出願書類

以下の出願書類をすべて書面で用意し、出願用封筒(市販の角形2号封筒)を用いて本学窓口又は郵送にて提出すること。(詳細は、(4)提出方法を参照すること。)

*印は、本学所定の用紙を示す。なお、紙媒体での配布は行わないので、下記の摘要にて各書類の入手方法を確認すること。

小樽商科大学受験生サイト:<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/graduate/gguide/>

書 類 等	様式	提出者	摘 要
*入 学 志 願 票 (写真票を含む)		全 員	インターネット出願システム(本学受験生サイトからアクセス)にて所定の事項を入力し、出願前3ヶ月以内に撮影した志願者のカラー写真データ(上半身・脱帽・正面向き・背景なし・JPEG 形式・3MB 以内のもの)をアップロードすること。(写真を更にスマートフォン等で撮影したものは不可。)[注1] ②その後、検定料の支払い手続きを行い、入学志願票(写真票を含む)をそれぞれ A4 片面でカラー印刷すること。[注2] ③上記①で入力した以外の必要事項を手書きで記入すること。なお、「希望指導教員名」を任意で記入することができるが、入学後に希望した教員の指導が約束されるものではない。
*宛 名 シ ー ト		全 員	検定料支払いの後、インターネット出願システムから本学様式の宛名シートを印刷し、出願用封筒(市販の角形2号封筒)に糊付け等で貼り付けること。[注2]
*履歴書	様式1	全 員	小樽商科大学受験生サイト内の大学院入試日程・募集要項のページから Word 形式のファイルをダウンロードし、A4 サイズの用紙に印刷すること。なお、用紙のサイズの拡大・縮小はしないこと。
*志望理由及び 研究計画書〔注3〕	様式2	全 員	小樽商科大学受験生サイト内の大学院入試日程・募集要項のページから Word 形式のファイルをダウンロードし、A4 サイズの用紙に印刷すること。なお、用紙のサイズの拡大・縮小はしないこと。 また、書面での提出とは別に、添付ファイル(「.txt」又は「.docx」)にて本学教務課入試室入学試験係(nyushi@office.otaru-uc.ac.jp)宛に送付すること。
*就業証明書	様式3	全 員	小樽商科大学受験生サイト内の大学院入試日程・募集要項のページから Word 形式のファイルをダウンロードし、A4 サイズの用紙に印刷すること。なお、用紙のサイズの拡大・縮小はしないこと。
成 績 証 明 書		全 員	大学長又は学部長が作成し厳封したもの。(本学在学学生、卒業生、修了生は、本学が確認するので提出不要)
卒業(見込)証明書		全 員	大学長又は学部長が作成したもの。 (本学在学学生、卒業生は、本学が確認するので提出不要)
修了(見込)証明書		該当者	大学院研究科長又は学部長が作成したもの。 (本学在学学生、修了生は、本学が確認するので提出不要)
学位授与証明書		該当者	大学評価・学位授与機構が作成したもの。 (出願資格①(2)及び②(2)の者)
受 験 許 可 書		該当者	研究科長が作成したもの。(他の大学院に在学中の者)
教育職員免許状授与 証明書 〔注4〕		全 員	教育職員免許状を授与した都道府県教育委員会が作成したもの又は教育職員免許状の写し(裏面に単位数の記載のあるものは裏面の写しも)
*申 立 書 〔注4〕	様式4	該当者	出願時において「高等学校教諭1種免許状(英語)又は中学校教諭1種免許状(英語)」を授与されていない者で、2026年3月までに授与される見込みの者は、その旨を申し立てること。 様式は、小樽商科大学受験生サイト内の大学院入試日程・募集要項のページか

			ら Word 形式のファイルをダウンロードし、A4 サイズの用紙に印刷すること。なお、用紙のサイズの拡大・縮小はしないこと。
TOEFL 又は TOEIC の公式認定証		全 員	TOEFL 等を受験していない場合は、事前審査のうえ出願を認めることがあるので、出願受付開始日の2週間前までに本学教務課入試室入学試験係に相談すること。
TOEFL 又は TOEIC の公式認定証			【対象となるスコア】 出願締切日の2年前以降に受験したもの。(1通) TOEFL ITP スコア、TOEIC IP スコアは認めない。 TOEIC のスコアは国内で受験したものに限り。 (TOEFL) ・ 試験結果が直接、本学へ送付(スコア直送制度)されるよう手続きをとること。〔4頁「2)スコア直送制度について」を参照〕 ・ 公式認定証の本学到着は出願期間中を原則とする。発行に時間を要する場合があるので、早めに手続きをとること。 (TOEIC) ・ TOEIC 申し込みサイトから本学へスコアを提出すること。(公開テストスコア確認サービス)

〔注1〕 インターネット出願システム上での必要事項の入力及び写真のアップロードは、出願期間内でのみ行うことができる。

〔注2〕 検定料の支払いを完了しなければ、入学志願票(写真票を含む)及び宛名シートを印刷できないので、出願期間に十分注意すること。

〔注3〕 全て英語で記入すること。

〔注4〕 出願時において「高等学校教諭1種免許状(英語)又は中学校教諭1種免許状(英語)」を授与されていない者が、2026年3月までに授与された際には、速やかに教育職員免許状授与証明書又は教育職員免許状の写し(裏面に単位数の記載のあるものは裏面の写しも)を提出すること。

1) 提出書類中、英語以外の外国語で書かれた証明書、文書、資料等については、出身大学又は公的な機関等で日本語に訳したものを添付すること。

2) TOEFL、TOEIC のスコア直送制度について

〔TOEFL スコア〕

- ・小樽商科大学の ETS 登録コード番号:9699
- ・受験時にコード番号を所定欄に記入するか、すでに受験が終わっている場合は TOEFL 実施機関である ETS に送付手続きをすること。

〔TOEIC スコア〕

- ・「公開テストスコア確認サービス」の詳細及び手続きについては TOEIC 実施機関の Web サイトを参照すること。
<https://www.iibc-global.org/toEIC/test/lr/guide04/score2.html>
- ・小樽商科大学教務課入試室入学試験係の申請コード:00008501

3) 受験票について

出願書類が受理された志願者には、以下の日時より、インターネット出願システムから受験票のダウンロードが可能となるので、各自印刷して試験当日に必ず持参すること。

【前期】2025年9月5日(金)10:00(予定) 【後期】2026年1月9日(金)10:00(予定)

(2) 検定料

志願者は、30,000円(払込手数料別、志願者負担)を期日までに支払うこと。

支払い方法は、インターネット出願システムに表示される指示に従うこと。(コンビニエンスストア、クレジットカード、銀行 ATM(ペイジー)より選択可能。)

なお、既納の検定料は、いかなる事情があっても還付しない。

(3) 出願期間

【前期】 2025年7月23日(水)から2025年8月5日(火)まで

【後期】 2025年11月25日(火)から2025年12月8日(月)まで

(4) 提出方法

志願者は、出願書類等を取りそろえ、出願用封筒(市販の角形2号封筒)を使用し、下記いずれかの方法により提出すること。なお、受理した出願書類等は、いかなる理由があっても返却しない。

・窓口での提出 窓口での提出は土曜、日曜及び祝日を除く8:30～12:00、13:00～17:15とする。

・郵送による提出 「簡易書留・速達」とする。(最終日必着)

(5) 提出先

〒047-8501 小樽市緑3丁目5番21号 小樽商科大学教務課入試室入学試験係
TEL:0134-27-5253

インターネット出願システムへの登録及び検定料の支払いが完了しても、出願書類が提出期限までに届かない場合は、出願を受理しないので、注意すること。

4 選抜方法

学力検査、志望理由及び研究計画書、面接試験並びに成績証明書を総合判定し、選抜する。
なお、外国語科目「英語」については、原則として TOEFL 又は TOEIC のスコアを利用する。
(詳細については、下記「(1)学力検査の科目 2)外国語科目「英語」について」を参照すること。)

(1)学力検査の科目

専門科目1科目及び外国語科目1科目を課す。

専門科目	「異文化理解」 (比較文化、応用言語学、英文学の3分野から出願時に1分野を選択する。 なお、出題及び解答は英語による。)
外国語科目	「英語」

1)参考文献等については、別紙を参照すること。

2)外国語科目「英語」については、原則として TOEFL 又は TOEIC のスコアを利用し、本学での筆記試験は行わない。TOEFL 又は TOEIC スコアの公式認定証が出願期間内に本学へ直送されるよう手続きを取る
こと。公式認定証の直送手続きについては、4頁を参照のこと。

なお、TOEFL 等を受験していない場合は、事前審査のうえ出願を認めることがあるので、出願受付開始日の2週間前までに本学教務課入試室入学試験係に相談すること。

また、TOEFL 等を受験しておらず、事前審査のうえ出願を認めた者に対する英語の評価方法については、該当者に対して個別に通知する。

TOEFL 又は TOEIC スコアは次の基準で換算する。

TOEFL iBT スコア	TOEIC スコア	換算点
71以上	675以上	100点
68～70	645～674	90点
64～67	615～644	80点
61～63	590～614	70点
57～60	560～589	60点
55～56	530～559	50点
52～54	500～529	40点
48～51	470～499	30点
45～47	440～469	20点
43～44	410～439	10点
42以下	409以下	0点

(2) 学力検査等の配点

専門科目	外国語科目	志望理由及び研究計画書	面接試験〔注〕	合 計
100点	100点	50点	100点	350点

〔注〕面接試験において一部英語での質疑応答を行う。

5 入試日程等

(1) 入試日程

区分	学力検査	面接試験	合格発表
前期	2025年9月20日(土) 9:30 ～ 10:45(75分)	2025年9月20日(土) 14:00 ～	2025年10月9日(木) 10:00
後期	2026年1月31日(土) 9:30 ～ 10:45(75分)	2026年1月31日(土) 14:00 ～	2026年2月6日(金) 17:00

試験は小樽商科大学で行う。試験室及び面接室等の案内図は当日通知する。

なお、外国語科目「英語」については、原則としてTOEFL又はTOEICのスコアを利用し、本学での筆記試験は行わない。また、TOEFL等を受験しておらず、事前審査のうえ出願を認めた者に対する英語の評価方法については、該当者に対して個別に通知する。

(2) 合格発表について

- 1) 合格者の受験番号を、小樽商科大学受験生サイト(<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/graduate/gdata/>)に掲載し、さらに、合格者には合格通知書を送付する。
- 2) 電話、メール等による合否についての照会には、一切応じない。

6 入学手続

(1) 入学手続期間

2026年2月10日(火)から2月18日(水)まで。(土曜、日曜及び祝日を除く。)

郵送の場合は2月18日(水)必着。

2月18日(水)までに入学手続を行わないときには、入学辞退者として取り扱う。

(2) 提出書類

本学が指定したもの。(合格通知後の入学手続案内で知らせる。)

(3) 入学料及び授業料

	納 付 額	納 付 時 期
入学料	282,000円	入学手続期間内に納付
授業料	前期分267,900円 [年額 535,800円]	入学後(2026年5月中)に納付

〔注〕上記の納付額は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金が適用される。

- 1) 入学料、授業料の納付方法、免除、徴収猶予の申請等詳細については、入学手続案内で知らせる。
- 2) 既納の入学料は、いかなる事情があっても返還しない。

(3) 注意事項

出願時において「高等学校教諭1種免許状(英語)又は中学校教諭1種免許状(英語)」を取得しておらず、2026年3月までに取得見込みであることを前提として本入学者選抜に出願し、合格した者で、2026年3月

までに当該免許状を授与されなかった場合には、入学を許可しない。

7 その他

(1) 追加合格

入学定員に欠員が生じた場合は、追加合格を行うことがある。

- 1) 追加合格の有無の確定日時
2026年2月19日(木)13時(予定)
- 2) 追加合格対象者
後期試験受験者のうち、本学の定めた基準を満たすものを対象者とする。
- 3) 追加合格の通知及び入学意思の照会
追加合格を実施する場合は、2026年2月19日(木)13時(予定)以降、2月20日(金)までの間に、追加合格順位上位の者から順に、本人あてに直接電話で入学意思の照会を行う。(入学願書には、確実に連絡が取れる連絡先を記載すること。)

(2) 障がい等を有する入学志願者との事前相談

大学は、受験上及び修学上の合理的配慮を行う。ただし、受験にあたっては、会場準備等の必要があることから、障がい等のある志願者は、出願前に本学教務課入試室入学試験係に相談すること。

なお、必要な場合には、本学において志願者又はその立場を代弁し得る者との面談等を行う。

(3) 入試情報開示

2026年度入学者選抜にかかる受験者の入学試験情報について、次のとおり開示する。

- ア 申請者:受験者本人に限る。
- イ 申請及び開示期間:合格発表の翌日から次回試験日の前日まで
(土曜、日曜、祝日、年末年始(12月26日～1月3日)及び本学一斉休業日を除く8:30～12:00、13:00～17:15とする。)
- ウ 申請方法:本学所定の用紙により申し込むこと。
郵送により申し込む場合は、あらかじめ電話又は文書により、本学教務課入試室入学試験係まで申し出ること。
なお、本人確認のため本学受験票が必要である。
- エ 開示方法:窓口での交付又は郵送による。
郵送により開示を希望する場合は、受験者本人宛に簡易書留により郵送する。
- オ 開示内容:専門科目、外国語科目、面接試験、志望理由及び研究計画書の得点のうち合否判定に採用した得点及び合計点

(4) 個人情報の取扱いについて

- 1) 本学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「北海道国立大学機構保有個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期している。
- 2) 志願者の氏名、住所その他出願書類により取得した個人情報及び入学試験成績については、入学者選抜(出願処理、選抜実施)、合格発表、入学手続、入学者選抜方法等の調査・研究及びこれらに付随する業務を行うために利用する。
- 3) 合格者の個人情報は、入学手続者に対する入学前教育、入学後の学籍管理、成績管理、授業料管理、図書館利用管理の他、教育活動、学生生活支援及び就職支援活動に必要な組織内の業務遂行のためにのみ利用する。

研究指導教員及び授業科目(2025年度)

※年度により授業・研究指導の一部が非開講の場合がある。

国際商学コース

担当教員氏名	専門科目	担当科目	研究分野	研究テーマ
石川 友和	異文化理解	異文化コミュニケーションの基礎	異文化・超文化コミュニケーション	脱植民地的思考、英語を含む多言語使用に関する研究
於保 淳		学術英語 I (AT科目)	理論言語学、意味論、語用論、心理言語学	量子子に関する通言語学的研究、否定極性疑問文における認識バイアスの研究
クランキー ショーン		言語教育論、テスト評価論	応用言語学	言語教育のための基礎研究の技能と方法
小林 敏彦		中級ビジネス英語		
高橋 優季		文学と英語教育	英米・英語圏文学	英語圏文学、イギリス及びアイルランドにおける工芸美術史
武部 エイミー		研究方法論(AT科目)	談話分析、マルチモーダル分析、英語教育	災害リスクコミュニケーションの言語的・非言語的表現の分析、用法基盤言語学習理論と教授法
朱 易安		学術英語	言語類型論	世界様様な言語をどんなタイプに分類できるか
西口 純代		英語教育のための言語学	言語学	ダセナッチ語とソマリ語の指標と否定、社会選択理論
羽村 貴史 *			英米・英語圏文学	英文学、表象文化、批評理論
三ツ木 真実		応用言語学の基礎	英語教育、応用言語学	認知言語学的知見(イメージ・スキーマ)の英語教育への応用、英語学習の動機づけに関する質的研究

(注) 氏名に*を付した教員は研究指導を担当しない。

インターネット出願手続の流れ

小樽商科大学ではインターネット出願を行うためのシステムとして「Post@net(ポスタネット)」を利用しています。

出願完了までの流れは以下のとおりです。

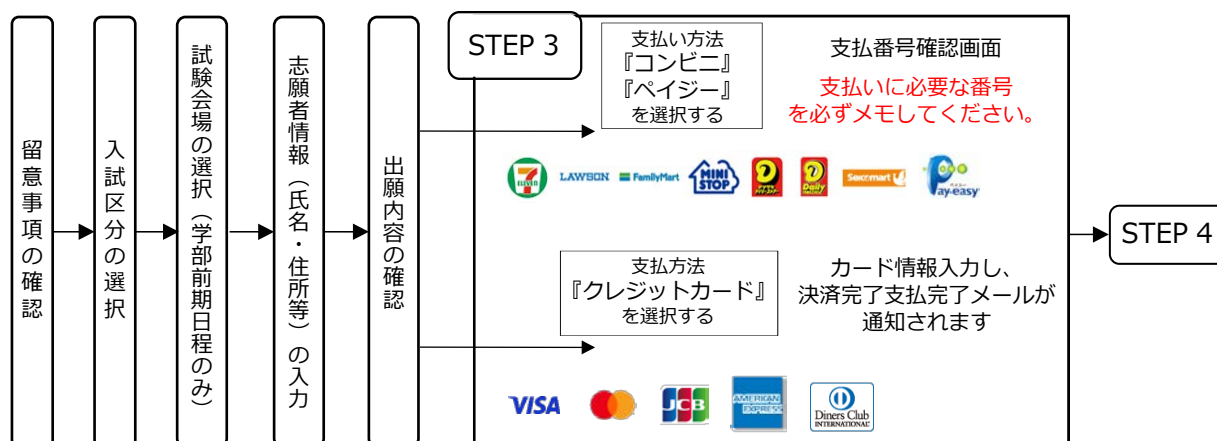


STEP1 事前準備

- ・インターネットに接続されたパソコンやスマートフォン・タブレットのほか、プリンターや受信可能なメールアドレス※を用意してください。
※迷惑メール対策をされている場合、「Post@net」や本学からのメールを受信できない場合がありますので、『@postanet.jp』『@office.otaru-uc.ac.jp』の受信許可を必ず行ってください。
- ・「出願手続」の「出願書類等」を確認し、出願期間前に準備できる必要書類等については、早めに準備を始めておいてください。
- ・出願には「Post@net」への登録が必要です。
小樽商科大学受験生サイト (<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/graduate/gguide/>) から「Post@net」にアクセスし、ログイン画面の「アカウント作成」から登録を行ってください。

STEP2 出願登録

- ・「Post@net」にログインしてください。なお、出願登録は各入試区分の出願期間内のみ行うことができます。
- ・画面の手順や留意事項を確認して、必要事項を入力してください。



- ・志願者情報の入力・確認画面では、必ず入力した内容（特に氏名・生年月日・電話番号・住所）に誤りがないか、十分に確認してください。志願者情報の確認画面を過ぎると内容の変更ができません。

STEP3 検定料の支払

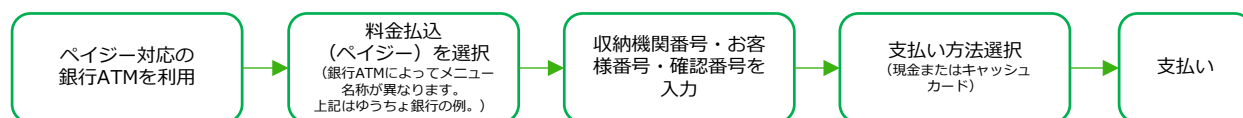
- ・支払い方法（コンビニ・ペイジー又はクレジットカード）を選択し、検定料をお支払いください。
- ※コンビニ・ペイジーを選択した場合は、下記手順に従って検定料をお支払いください。

■コンビニ



お支払いになるコンビニによって操作方法が異なりますので、「学校一覧」から「小樽商科大学」を検索し、「はじめに」ページにある「入学検定料のお支払方法について」を参照の上、必要な情報のメモ等をし、支払い期限までに入学検定料を支払ってください。

■ペイジー（銀行ATM）



■ペイジー（ネットバンキング）

収納機関番号・お客様番号・確認番号を控え、各自で支払い方法を確認し入学検定料を支払ってください。

※コンビニ・ペイジーでの支払いに必要な番号を忘れた場合、「Post@net」へログインし「出願内容一覧」より小樽商科大学の「出願内容を確認」を選択すると、支払番号の確認画面についても再表示できます。

なお、支払期限を過ぎると、登録した内容での検定料のお支払いができなくなります。

■払込手数料

検定料が3万円未満	700円（税込）
検定料が3万円以上	1,000円（税込）

- ・入学検定料の他に別途、払込手数料が必要です。
- ・ご利用の銀行によって、別途事務手数料が発生する可能性があります。
- ・一度納入した入学検定料は、原則返金しません。
- ・入学検定料支払いの領収書は提出不要です。控えとして入学試験が終わるまで保管してください。

STEP4 出願書類の印刷・郵送

- ・下記手順に従って、入学志願票、封筒貼付用宛名シートを印刷してください。

- ①「Post@net」へログインし「出願内容一覧」より小樽商科大学の「出願内容を確認」を選択し「入学志願票ダウンロード」、「封筒貼付用宛名シートダウンロード」をクリックして、それぞれのPDFファイルをダウンロードします。
- ②①のPDFファイルをページの拡大・縮小はせずにA4・カラーで印刷してください。
- ③印刷した入学志願票などの必要書類を同封して郵便局窓口から郵送してください。封筒貼付用宛名シートの出力ができない場合は直接封筒に記入して下さい。
※郵便番号・住所・氏名を記入して必要書類を簡易書留・速達で郵送してください。



市販の角形2号封筒に封筒貼付用宛名シートを貼り付けて必要書類を封入してください。

STEP1～STEP4をすべて完了し、期限内に出願書類を本学に提出することによって、出願が正式に受理され、受験票が発行されます。

(出願登録・検定料支払い・出願書類提出のいずれかが行われなかった場合は、出願が受け付けられません。)

※出願に際しては、「出願期間」を十分に確認の上、できるだけ余裕をもって出願してください。

【出願完了】

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、検定料を支払い、出願書類を郵送して完了となります。

登録が完了しても **出願書類が提出期限までに届かない場合は、出願を受理しません**ので注意してください。

STEP5 受験票の印刷

- ・下記手順に従ってデジタル受験票を印刷してください。
- ・受験票の発行開始日（予定）については「出願手続」の「受験票について」でご確認ください。
- ①「Post@net」へログインし「出願内容一覧」より小樽商科大学の「出願内容を確認」を選択し「デジタル受験票ダウンロード」をクリックして、PDFファイルをダウンロードします。
- ②①のPDFファイルをページの拡大・縮小はせずにA4・カラーで印刷してください。
- ③試験当日に必ず受験票を持参してください。

※試験日の5日前までに受験票が発行できない場合は、本学教務課入試室入学試験係(☎0134-27-5253)までご連絡ください。

その他の留意事項

- ・インターネット出願サイト利用中の操作ミスや、接続不良を理由とした出願期間後の申込は受けませんので、インターネット環境に不安のある場合は、必ず出願期間前に、本学教務課入試室入学試験係まで申し出てください。
- ・出願登録は各入試区分の出願期間開始日の0時から出願期間最終日の23時59分まで行うことを可能とします。ただし、検定料の支払いは出願期間最終日までとし、出願書類の郵送は出願期間最終日の必着とします。
- ・インターネット出願システムの登録後、登録内容の修正はできないため、登録前に誤りがなければ十分に確認のうえ、登録してください。万が一、登録内容の修正が必要となった場合は、印刷した出願書類の該当箇所を二重線で修正の上提出してください。
- ・二重で登録してしまった場合は、どちらか一つだけ決済を進めてください。もう一つは未決済で問題ありません。
- ・写真は、出願期間終了後に一括して承認しますので、「承認待ち」となっても手続きを進めてください。

【別 紙】

2026年度小樽商科大学大学院商学研究科 現代商学専攻博士前期課程(社会人特別入試) 参考文献等

以下に、本学の大学院入試にとって役に立つと思われる文献等を掲載する。ただし、以下に紹介されている文献は、出題範囲を限定するものではない。

● 異文化理解

(比較文化分野)

- Bhabha, H. K. (2004). *The location of culture*. Routledge. (邦訳あり—『文化の場所』法政大学出版局, 2005 年)
- Hall, S., Nixon, S., & Evans, J. (2025). *Representation: Cultural representations and signifying practices* (3rd ed.). Sage.
- Jackson, J. (2024). *Introducing language and intercultural communication* (3rd ed.). Routledge.
- Macedo, D. (Ed.). (2019). *Decolonizing foreign language education: The misteaching of English and other colonial languages*. Routledge.
- Pillar, I. (2025). *Intercultural communication: A critical introduction* (3rd ed.). Edinburgh University Press.
- Spivak, G. C. (2006). *In other worlds: Essays in cultural politics*. Routledge.

(応用言語学分野)

- Akmajian, A., Farmer, A. K., Bickmore, L., Demers, R. A., & Harnish, R. M. (2017). *Linguistics: An introduction to language and communication* (7th ed.). The MIT Press.
- Li, W. (Ed.). (2014). *Applied linguistics*. Wiley-Blackwell.
- Li, W., Zhu, H., & Simpson, J. (Eds.). (2024). *The Routledge handbook of applied linguistics* (2nd ed., Vols. 1–2). Routledge.
- Mike, L. (2015). *Second language acquisition and task-based language teaching*. Wiley-Blackwell.

(英文学分野)

- 川口喬一・岡本靖正編『最新文学批評用語辞典』研究社, 1998年
- 斎藤勇監修, 畠中康男・小宮山博著『イギリスの文学——概説と演習』英宝社, 1993年
- 中村英一他著『アメリカ文学史——付・主要作家作品解説』英宝社, 1988年
- Abrams, M. H., & Harpham, G. G. (2014). *A glossary of literary terms* (11th ed.). Cengage Learning.
- MacKay, M. (2011). *The Cambridge introduction to the novel*. Cambridge University Press.
- Poplawski, P. (Ed.). (2017). *English literature in context* (2nd ed.). Cambridge University Press.